



2014年9月11日 第2553回例会 週報2346号

富田林ロータリークラブ

RIテーマ「ロータリーに輝きを」

◆会長：豊岡 敬 ◆幹事：橋本竜也 ◆会報委員会：北岡 満

◆創立：1962年6月6日 ◆例会日：毎週木曜日12:30-13:30

◆例会場：富田林市民会館（富田林市粟ヶ池町2969-5）

◆事務局：富田林商工会館2階（富田林市粟ヶ池町2969-5）
（月・火・木・金10時～16時）

<Tel> 0721-26-0133 <Fax> 0721-26-0443

<E-mail> kikusui@abeam.ocn.ne.jp

<URL> http://tondabayashi-rc.org/



本日のプログラム

- ▶ 今週の歌；「我等の生業」
- ▶ 3分間スピーチ；柳本浩一君
- ▶ 卓話：辰巳泰啓君
- ▶ 第3回理事会

出席報告

例会日	会員数	出席者	MU	出席率
9/4	38(7)	21(2)	3	72.73%
8/28	38(7)	20(3)	0	58.82%
8/21	38(7)	14(0)	0	45.16%

()内は出席免除会員

今週の歌

我等の生業

我等の生業(なりわい)さまざまなれど
集いて図(はか)る心は一つ
求むるところは平和親睦(やわらぎむつび)
力(つと)むるところは向上奉仕
おおロータリアン 我等の集い

ビジター・ゲスト歓迎の歌

Welcome to our club meeting
Welcome our many wonderful friends
今日の一時 どうぞごゆっくり

今後の予定

- ▶ 9月18日(木) 3分間スピーチ；大元 相君 卓話：西澤友成君
- ▶ 松原 RC50周年・松原中 RC25周年 記念ゴルフコンペ
- ▶ 9月20日(土) 松原 RC 創立 50周年記念式典（於：ザ・リッツ・カールトン大阪）
- ▶ 9月25日(木) 3分間スピーチ；橋本英樹君 卓話：下野純司野君
- ▶ 10月2日(木) 卓話：児童養護施設 高鷲学園 里親支援専門相談員 杉元千尋様
- ▶ 10月9日(木) 3分間スピーチ；辰巳泰啓君 フォーラム：台中中州 RC 来日について①
- ▶ 10月16日(木) 3分間スピーチ；坂ノ上卓也君 フォーラム：台中中州 RC 来日について②
- ▶ 10月17日(金) 台中中州 RC 来日
- ▶ 10月23日(木) 移動例会 滋賀県長浜環境展見学会（家族親睦会+職業奉仕）
- ▶ 10月25日(土)26日(日) 地区大会
- ▶ 10月30日(木) 10月26日(日)地区大会に例会変更

2014年9月4日 第2552回 例会記録

★ゲストスピーカー

・パストガバナー 北中登一様

委員会報告

●ローターアクト委員会・・・田中正章君

来る9月7日(日)富田林市民会館 竹の間において「全国統一アクトの日」が開催されます。

時間は12:30 登録開始13:00 16:30 閉会 17:30 懇親会(場所未定)です。

豊岡会長は出席して頂きますが、皆様都合の付く方は、ご参加をお願いします。

また9月12日(金)はアクトの例会日です。

場所は富田林中央公会堂、時間は20:00～21:00の予定です。皆様のご参加お願いいたします。

●社会奉仕委員会・・・猪阪成宏君

9月の帆掛け船募金 13,361円を、富田林支援学校「ミニ運動会」に資金援助いたします。

会長の時間・・・豊岡 敬会長

パストガバナーの北中登一様に富田林ロータリークラブの例会にご参加頂き、ありがとうございます。後程の卓話、よろしくお願い致します。

先日、河内長野ロータリークラブの菊伊祇京子さんと一緒にする機会がありました。受付の所にチラシを置かせて頂きましたが、菊伊祇さんは、現在、文化庁の委嘱事業で、子供向の「箏・尺八体験教室」を河内長野市で開催をされているそうです。費用は、国から出ているので無料なのだそうです。箏爪だけは実費の2,200円がかかるそうです。14名のお子さん達が参加されているのですが、未だ空きがありますので、何方かご紹介頂けませんか?ということでした。既に教室は2回終了していますが、挨拶や用意片づけ、箏爪の作成等を行ったところで、途中参加でも全然問題がないそうです。来年の1月11日まで、教室はあと6回あるそうです。小さい頃から、日本の伝統文化に慣れ親しむことは、大いに意味のあることだと思います。お子さんや、お孫さん、または知り合いのお子さんで、箏や尺八の体験をさせたいと思われる方がいましたら、申込書は事務局に渡しておきますので、小林さんまでご連絡ください。

台中中州ロータリークラブからの連絡では、10月17日(金)の12:10PMに関西空港に到着で、その日は上六のシェラトン都ホテル大阪に宿泊される予定のようです。会員、ご婦人方合わせて総勢20名になります。日本訪問中の間、台中中州ロータリークラブでバスを借りているそうです。ですから、当日関西空港までのお出迎えと、9月16日(木)の例会を変更して、17日の夜に大阪市内で開催をするとかになるのだと思います。あと1ヶ月半程しかありませんが、理事会、姉妹クラブ委員会、親睦委員会にて対応を検討していきたいと思います。

8月27日に、元会員の松葉さんが来られました。河南町の東日本大震災チャリティーグラウンドゴルフ大会に今年も協力をお願いしたいということでした。例年、富田林ロータリークラブの会長や幹事、社会奉仕委員長が参加をして挨拶をすることになっているそうなのですが、今年は

10月23日（木）開催予定なので、我々の「長浜環境展見学」と被ってしまいます。何方か、10月23日は長浜までは行けないが、グランドゴルフに顔をだすくらいなら大丈夫という方がいましたら、お願いをしたいと思います。

8月24日のロータアクトクラブのリーダーシップフォーラムに行ってきました。当日のメインコーナーは、RLIのやり方での研修でした。RLIとは、ロータリーリーダーシップインスティテュートの略で、日本語で言うと、ロータリーリーダーシップ研究所のような感じでしょうか。ロータリークラブの会長や地区のリーダーの中には、十分な訓練や教育を受けず、知識も不十分なまま就任するケースが多いということで、RLIは立ち上がったそうです。私もRLIを受けずに会長をやっているのですが、機会があれば受講したかったと思う次第です。この日は、米田パストガバナーがメイン講師を務められました。米田パストガバナーは、日本のRLIの理事なのだそうです。全体を3グループに分けてのバズセッション、いわゆるグループ討論をされていました。なかなか話が弾んでいたように思いました。RLIの研修は、地区ごとに開催をされるようですが、若いロータリアンは機会があれば参加されてみてはと思います。



長期派遣学生えオーストラリアに留学をしています、石田萌々葉さんから第4回目の報告書が今朝届きました。最近、英語の実力が相当に向上しているらしく、とても自信に溢れた報告書になっていました。留学当初は、随分とご苦労をされていたようですが、ようやくオーストラリアでの留学生生活も安定軌道に乗ってきたみたいなので、このまま充実した留学をして頂きたいと思います。

RIのロンバートン直前会長より森井会員に認証品が届いております。昨年度、増強にご尽力頂いたということで、多分ロータリーのエンブレムだと思いますが、森井会員に贈呈をしたいと思います。おめでとうございます。



MAKE UP

★全国統一アクトの日（9月7日）豊岡君、瀧君、中禮君

ニコニコ

- ☺北中登一様 卓話にご招待頂いて
- ☺豊岡 敬君 北中登一パストガバナー、卓話ありがとうございます
- ☺橋本竜也君 北中パストガバナー、ようこそいらっしゃいました
皆様、10月 色々イベントが多いですが、ご参加ご協力よろしくお願いします
- ☺森井茂治君 認証 ありがとうございます 欠席おわび
- ☺千田佑兵君 欠席のおわび
- ☺下野純司君 元気に働ける事に感謝して！
- ☺柳本浩一君 前回欠席のおわび

合計 40,000 円

累計 582,000 円

卓話…パストガバナー 北中登一様



会員通信

堀野俊男君

歌舞伎ミニ辞典 第36回 「新しい歌舞伎座」

以前にあった4代目の歌舞伎座は、戦禍にあった3代目を改装して建てられており、老朽化が目立っていました。また耐震性の問題やバリアフリーの必要性なども指摘されるようになっていきました。エスカレーター、エレベーターは一切無く、階を上がるには階段しかありませんでした。

役者も舞台下では、階段しかないようで、足腰の悪い年寄俳優は舞台に立つのに、楽しんで上がるうとすれば「セリ」にのって上がるしかありません。晩年の雀右衛門はよくセリからセリ上がり、ちょっと踊っただけで、セリ下がりをしておりました。

そこで2005年（平成17年）から建て替えの検討がなされ、歌舞伎座再生委員会が「建て替え+超高層オフィス棟」という案を導き出したのです。しかし、歌舞伎座は2002年に国の登録有形文化財に登録されており、銀座の主要なランドマークとして親しまれていることから、保存

の要望も出されていきました。そこで歌舞伎を行う劇場部分は4代目をそのまま再現するような設計がなされました。

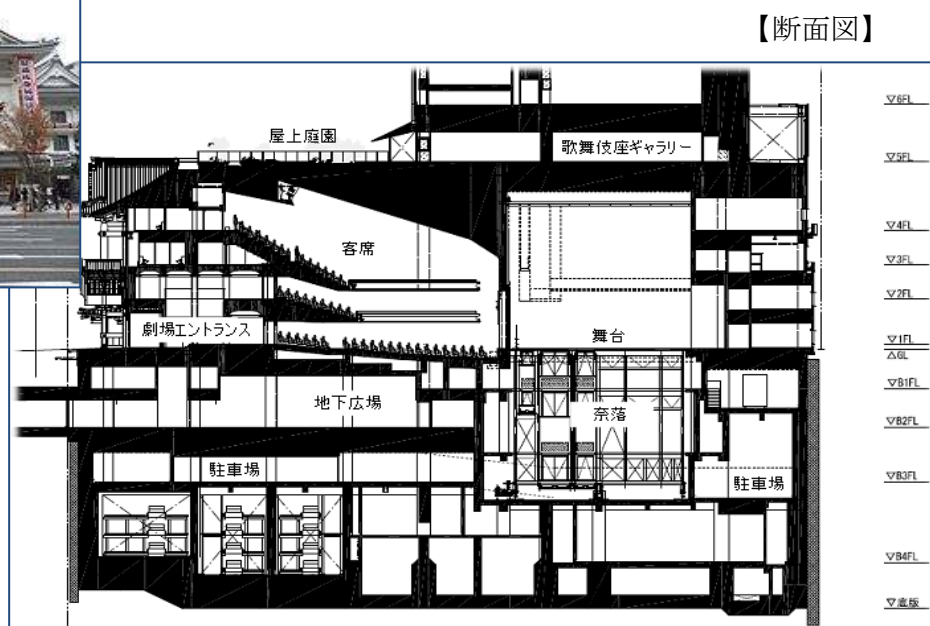
結局建て替えの実施は2008年（平成20年）10月に正式に発表され、翌年8月26日には松竹と歌舞伎座により建て替えの具体的な計画が発表されました。2009年（平成21年）から1年余りに渡って行われた「さよなら公演」の後、2010年（平成22年）4月30日に閉場式が行われました。この閉場式の時に、芝翫は「私は新しい歌舞伎座の舞台には立てないかもしれない」と言っておりましたが、その通り建て替え中に亡くなってしまいました。芝翫ばかりでなく、雀右衛門、勘三郎、団十郎と続けて亡くなってしまいました。

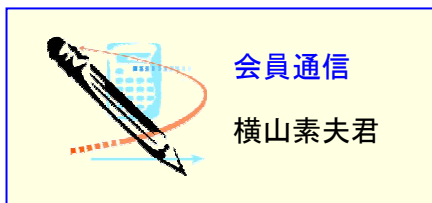
2013年2月26日に、オフィスビルと併設された歌舞伎座の建て替えが完了しました。3月27日・28日の2日に渡って開場式が行われ、4月2日から1年間にわたって、こけら落とし興行が行われました。

5代目の歌舞伎座は、その外観、内装、舞台、客席、絨毯や扉、椅子のデザイン、色合い等細部にわたって、4代目の歌舞伎座と一緒です。現在の歌舞伎役者は、4代目の歌舞伎座の舞台で修業しており立ち居振る舞いを身体で覚えているため、まったく同じものを希望したとのことです。また、舞台を構成する檜も新調されたそうです。

中に入っていた土産物店や食堂などの配置、位置は変わっていますが、6,480円する松花堂弁当のみのメニューで有名な「吉兆」はそのまま残っています。

地下鉄の東銀座駅からエスカレーター、エレベーターで歌舞伎座に直結しており、地下広場は災害時の避難所にもなるそうです。また平成25年12月10日には入場者100万人を達成しました。





「北中パストガバナー」

プログラム委員長としては、北中 PG に、我々があまり知らない地区の内情を話してもらって「どうなっているの」という疑問にわかりやすく答えてほしい、という思いがありました。前回地区ロータリー財団委員長に来てもらって、わかりにくい財団のルールと現状の問題を解説してもらいました。今回も「富田林ロータリークラブと 2640 地区の距離を縮める」という趣旨でお願いしたものであります。

現在地区青少年交換委員長としてがんばっておられます。当然卓話の内容は、現況の青少年交換の問題点や課題についてのお話でした。ロータリークラブの中では、活動をサボっている人に「もっとしっかり動いてくれなきゃ・・・」と苦情を言うのではなくて、自分のやるべきことを、自分で納得のいくまで動いてみる、というのが暗黙の了解事項になっています。企業であれば、サボっている人のケツをたたくというのが最初の行動になるわけですが。

地区の問題に関してもガバナーがガバナーとしての仕事をしてくれたらいいわけですが、そうっていないところが問題になるわけです。ところが、営利追及の企業活動ではなくて、ロータリーは最初から良い意味で適当です。先ほどの大森さんや北中 PG のように、「とりあえず自分のやるべきことをきちんとやっていく」という人がいて活動は成り立っていくのです。揉め事や、覇権が好きな人たちが遊んでいても当面はつぶれてしまうわけではありません。

富田林ロータリークラブの中でも自分の思い優先で、人にわからずコツコツと良かれと思うことをやっている人がいます。具体例は各位思い浮かべてください、きっと思いつくはずですよ。自分の経験でにんまりする人もいます。

ロータリークラブに参加していることの義務は大きく 3 つあります。①会費を払うこと ②例会に参加すること ③所属委員会の仕事をそれなりに全うすること、です。一般に RC から遠ざかっていく人は ③から①へ義務を果たさなくなってきました。

それでも、行動を評価して注意することは最小限にしておくべきです。人によっては「見えないところでコツコツ」があるからです。

例会終了後北中 PG と coffee を飲んで話しましたが、「今はまだ話せないことがあります」ということでした。これからも、人を傷つけないためには一生話せないかもしれません。私の個人的な推量では「Justice will be done」というような内容に感じられました。

